

北海道はまなす食品株式会社

「おいしい・安心・安全な食品の提供」を掲げる食品製造・販売業。
RPAツールの導入により、まずは売上管理業務を自動化！
導入過渡期であるものの、1日15分の業務時間を削減。

ITツール導入のきっかけ

受発注管理等を複数のExcelで管理しているため転記ミスが発生。
参加したセミナーをきっかけにRPAツールを知り、導入を検討。

北海道北広島市で納豆、切り干し大根などの乾物やドライフルーツなどを製造、販売しています。

受発注管理や在庫管理等を複数のExcelで管理しており、各Excel間での転記や転記によるミス、修正等が非常に手間であると感じていました。
また、昨今の働き方改革の流れの中で、残業を少しでも減らしたいという思いもありました。

その中で、元々お付き合いのあったITベンダーのセミナーに参加し、RPAツールがIT導入補助金の対象であることを知り、興味を持ち、夏ごろから導入を検討し始めました。

取り組み

自力でツール設定が可能だと感じ、導入を決定。
まずは複数の販売先の売上管理をツールに置き換え、自動化。



導入したITツール：
RPAツール「Win Actor」(富士ゼロックス株式会社)
PCで行う固定業務の手順をRPAに登録。ツールにより自動入力を行う。

Win Actorはすでに相当数のユーザがおり、フォーラムが形成されていました。フォーラムでのユーザー間でのやり取りから、自力でRPAツールの設定ができそうだと感じ、ツール導入を決定しました。

効果

担当者による業務の洗い出しを実施。
過渡期にあるものの、売上管理業務時間が1日15分削減。

まずは自社内で課題の整理を実施しました。導入担当者が生産ラインで働いていた経験もあり、効率化・自動化できそうな業務の洗い出しができました。また、残業削減の目標が社内でも改めて意識されるようになり、できるだけ固定業務を効率化していこうということで、まずは複数の販売先の売上管理をRPAツールで自動化させました。

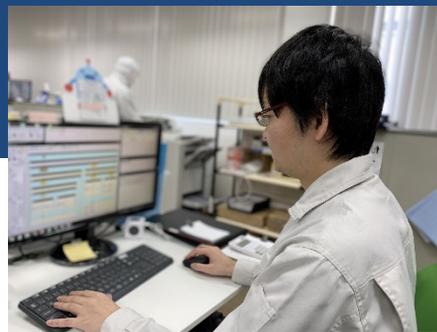
まだ導入から日が浅いこともあり、大きな変化は見られませんが、勤務時間の短縮を目指し、日々試行錯誤しています。
現時点では売上管理を自動化することで1日15分の時間削減につながっています。

ITベンダーには導入前からサポートを受け、導入後も不明点があれば電話や実際に足をはこんでもらうことあり、助かっています。

業務フローのココに効く！



ITツールで生産性向上事例



北海道はまなす食品株式会社

食品製造業

〒061-1111

北海道北広島市北の里56番地

創業：1993年

資本金：100,000,000円

従業員数：正社員8名

<http://h-hamanasu.jp/>



アドバイス

ITツールを導入することで、人の考える必要のない定型作業などを自動化することができました。

導入前に使用目的に合うツールを吟味すれば必ず成果は出せます。

IT導入補助金を使用すれば、導入時のハードルを下げる事ができるので、是非活用して目的に合ったITツールを導入しましょう。

